

令和元年度

医療事故調査制度に係る「管理者・実務者セミナー」（公益社団法人日本医師会へ委託）

医療事故調査を行うにあたっての知識及び技能の習得、医療事故調査制度を牽引する各医療機関の管理者、実務者の養成を目的とした研修。

◇対象：医療機関管理者、実務者、もしくはこれに準ずる方

◇開催日：

令和元年 9 月 30 日（東京）、令和元年 10 月 16 日（札幌）、令和元年 10 月 21 日（福岡）
令和元年 11 月 11 日（岡山）、令和元年 11 月 25 日（大阪）、令和元年 12 月 4 日（名古屋）、
令和元年 12 月 16 日（仙台）

◇受講者：医師 139 名、歯科医師 8 名、薬剤師 9 名、診療放射線技師 7 名、臨床工学技士 3 名、
看護師 234 名、助産師 19 名、事務 124 名、その他 13 名、計 556 名

◇プログラムおよび講師（東京会場）

13：00～13：05	開講挨拶 平松 恵一（日本医師会 医療安全対策委員会 委員長） 高久 史麿（日本医療安全調査機構 理事長） 渡邊 颯一郎（厚生労働省 医政局総務課 医療安全推進室 室長） 村井 清人（厚生労働省 医政局総務課 医療安全推進室 室長補佐）※ 1)
13：05～13：30	医療事故調査制度の概況 木村 壯介（日本医療安全調査機構 常務理事）
13：30～14：30	医療事故報告における判断 山口 徹（日本医療安全調査機構 顧問兼医療事故調査・支援事業部 部長） 宮田 哲郎（山王メディカルセンター 血管病センター長）※ 2)
14：30～15：15	当該医療機関における対応 宮原 保之（日本医師会 医療安全対策委員会 委員） 馬場 太果志（日本医師会 医療安全対策委員会 委員）※ 2)、3) 渡邊 秀臣（日本医師会 医療安全対策委員会 委員）※ 1)、4)、5)
15：25～16：15	支援団体・外部委員の役割 上野 道雄（日本医師会 医療安全対策委員会 副委員長）
16：15～17：05	報告書の作成 宮田 哲郎（山王メディカルセンター 血管病センター長）
17：05～17：25	総合質疑応答 講師全員
17：25～17：30	総括と閉講挨拶 城守 国斗（日本医師会 常任理事） 平川 俊夫（日本医師会 常任理事）※ 2) 上野 道雄（日本医師会 医療安全対策委員会 副委員長）※ 3)、4) 松原 謙二（日本医師会 副会長）※ 6)

※ 1) 岡山会場、※ 2) 札幌会場、※ 3) 福岡会場、※ 4) 大阪会場、※ 5) 仙台会場、※ 6) 名古屋会場